

# 認知症の方の対応

機能維持・職員と関わりを持つ事での変化

# 対象者情報

- **A氏 女性**
- **昭和3年生まれ**
- **要介護4**
- **糖尿病**
- **網膜症**
- **神経障害**
- **アルツハイマー型  
認知症**
- **高血圧**

# 対象者選定

- **職員の担当利用者だった**
- **統一したケアをしていきたい**
- **持病があいながらも、内服が出来ない  
事が増えて来た為**

# 困っていた事...

- 薬の吐き出し
- 水分を飲むことが難しい
- 歩行できる能力があるのに歩こうとしない
- 大声で1日叫ぶ、怒っていたり不満を口に  
する
- 食事で主食のご飯しか食べない
- 排便困難



# 本人の気持ちを理解する

- ・自分の思いをうまく伝えられない
- ・話を聞いてもらえない
- ・孤独感



# アプローチ

- 糖尿病について知りフロア職員へ周知
- A氏の情報収集
- 薬の内服状況
- 9時と13時トイレ誘導は歩行しスムーズにできたか
- 水分量のチェック
- 背中のかゆみ、足と肩の痛みの訴えはあったか

4週間継続して  
行った事

2週間目から継  
続して行った事

- A氏とコミュニケーションを5分間取る  
(おやつの時間に毎日、コミュニケーションの内容は特に決めずに行  
う)

# 変化

会話が活発になった

歩行能力UP↑

周りの方まで笑顔





あなた、いつもありがとう～

